

平成23年度一般会計補正予算最終専決の概要

【最終専決額】 133百万円
累計 580,166百万円（対前年度最終 1.7%）
22年度最終予算額 590,314百万円

【歳入】

県税 960百万円
7月肉付後現計 96,400 3月現計 97,600 最終 98,560百万円

地方交付税 537百万円
7月肉付後現計 169,600 3月現計 176,161 最終 176,698百万円

県債 1,500百万円
7月肉付後現計 89,915 3月現計 81,928 最終 80,428百万円

・【県債残高】23年度末見込み：1兆420億円
（ビジョン：1兆651億円、231億円）

臨時財政対策債除き：7,573億円
（前年度末比 263億円、10年連続の減少）

【歳出】

退職手当 1,739百万円
減債基金積立金 2,000百万円

・【財政調整用基金】23年度末見込み：455億円
（ビジョン：35億円、+420億円）

持続可能な財政運営のため、最低限必要な基金残高（300億円）に
対しても、155億円のプラスを確保

平成23年度一般会計補正予算(3月31日付け専決)

財 政 課

1	最終専決額	133,065千円
2	累計予算額	580,166,392千円
3	歳入項目	
	・ 県税	960,000千円
	・ 地方譲与税	156,679千円
	・ 地方交付税	536,642千円
	・ 県債	1,500,000千円
	・ その他歳入	20,256千円
4	歳出項目	
	・ 退職手当	1,739,198千円
	・ 減債基金積立金	2,000,000千円
	・ その他歳出	127,737千円